

# 「GP農法」だより NO.8

発行 農民連埼玉支部  
 事務局長 高橋利男 TEL 090-6933-1755  
 〒344-0011 埼玉県春日部市藤塚 402-18  
 E-mail: ranmtfek@jcn-knt.jp  
 土の耕作者 佐藤 陸 TEL 090-4672-1285  
 E-mail: noboru.satou@docomo.ne.jp

2011年5月から、「GPだより」を7回発行してきました。(農民連春日部支部ニュースの2面に掲載) 右記の表にまとめました。

合計で57名でいずれも農民連関係の人たちでした。他にも別のルートで「GP農法」資材は普及販売されています。2012年行ったアンケートには、102名から回答が寄せられました。そのうち体験者からの回答では、31人(67%)は、良い作物ができました。(良くできたものもあった、変わらなかったを含む)9人(20%)は、変わらなかった。17人回答なし

## 「GP農法」を実施した県別の人数と主な作物

(ダブりもある)

埼玉県 12名	水稲・とうもろこし・大豆・大根・白菜・ハウスでのベビー野菜・ほうれん草・きゅうり・トマト・ジャガイモ等 25種類程
群馬県 7名	水稲・ねぎ・トマト・きゅうり・大和いも
山梨県 5名	ブドウ・黒豆・水稲等
千葉県 4名	ししとう・ささげ・じゃがいも・ナス・水稲等
神奈川県 1名	ブドウ他
東京都 3名	ブドウ他
東北地方 3名 東海・関西・北陸・東海地方 中国・四国・九州地方	} 合計 25名

## 「GP農法」栽培で確実に成功させる提案

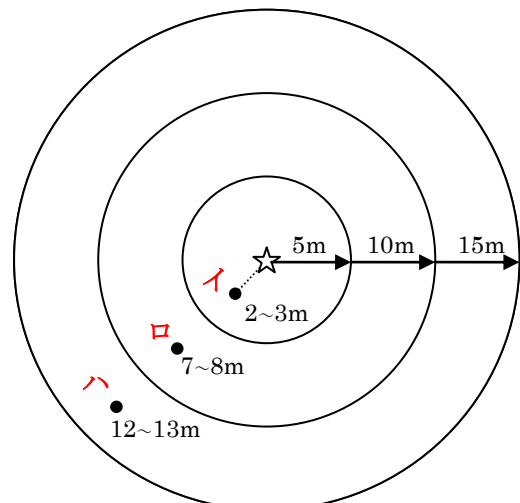
### 【GP農法 初心者へ】

必ず試作する事。とりあえず1か所で土層が全く違うところでは、別に1か所で、それぞれ試作。長い間堆肥は全く使用しないで、化学肥料と農薬漬けの耕地の場合には、市販の有機堆肥を直径10m内に10kg位散布すること。(霊芝を埋設して土着微生物が増殖しても微生物のエサがないと、霊芝の効果は充分発揮しないので!!)

セット後2~3日後に、埋設地点から2~4m先をシャベル等で、5~10cm掘って、手で土をつかみながら感触を確認してください。図のロ、ハでも同じように確認してください。7~10日後にも同じ方法で別に掘って確認して見てください。ロ、ハ、にも埋設を施しているとイ、と同じようになる可能性があります。

その感触の感じにより、10アールに何か所霊芝を埋設するかを決めることになります。

これまで微生物資材等を投入して、土づくりをしてきたところは、10アールに5~6個でも充分と考えられます。但し、クローピクリンなどで、土壤消毒をしてきた圃場は、10アールに15~25か所も埋設しなければならない事にもなります。それでも今後は消毒作業と経費が不要となります。



霊芝の影響・効果を確認する場所

### 【G P農法 体験者と初心者へ】

生産者名と住所（番地まで） 霊芝を埋設した  
圃場の字名と番地までと圃場の写真の（デジカメ  
で良い）報告。

「G P農法」は、自然界にある（その土壌の）  
エネルギー（波動）を科学的に活用する農法です。  
G P農法推進委員会に表記の報告をすることで、  
トラブルを未然に防ぐことをしてくれます。  
これまでこの事を徹底しなかった為にトラブル  
たことの反省により、編み出した方法です。

なお、波動や自然エネルギーについては、たく  
さんの本も出版されています。しかし、これにつ  
いては抵抗のある方もいると思います。（私、佐  
藤も13年ほど前までは信用していませんでした。）  
しかし、抵抗有る無しにかかわらず、農地  
がよみがえり、安全でおいしい農作物が収穫でき  
るなら、消費者にも歓迎されますから、喜ばしい  
事と思います。

### ◆栽培の基本をおろそかにしない事◆

栽培の基本を守らない生産者は、残念ながら大  
部分です。「行政」も生産資材を製造・販売して  
いる企業も、そしていわゆる農業技術者や研究者  
までも現状を容認しています。それは土づくりを  
軽視し、化学肥料・農薬漬けの農法を推進してい  
るからです。

### 【基本その1】

土着微生物のエサを十分に投入すること。手取  
り早く、かつ速効的な効果のあるのは、「乳酸菌  
モミガラぼかし」の投入です。モミガラはケイ素  
を多く含み、ケイ素は植物の体を作る重要な養分  
です。モミガラには、ケイ素がたくさん含まれて  
いますが、これまでは堆肥やぼかしに入れても6  
~12カ月もかかり、活用されませんでした。3  
0日前後で完全に仕上げるができる方法が  
あります。くわしく知りたい人は、農民連埼葛支  
部事務局長 高橋利男まで連絡ください。

(090-6933-1755)

### 【基本その2】

種子選定~収穫あるいは加工までの管理は手  
抜きしないことです。種子はメーカーから、育苗  
は専門家からが当たり前になっています。ほとん  
どはこの段階で農薬漬けになっています。高齢化等  
のため、やむをえない面もありますが、苗作りは  
基本の基本です。心ある農家は種子も苗作りも自  
分で対応しています。

### 【基本その3】

病気・害虫被害あるいは低温・高温障害等が栽  
培にはつきものと判断している生産者が殆どで  
す。正しくはこれらの被害を農薬に頼らなくても  
クリアできる健康な作物をマスターすること  
です。「G P農法」はそのために“開発”されまし  
たが、他の方法でも優れた栽培をしている方はい  
ます。残念ながらそれ等の“情報”は本人も含め  
て、なかなか公表しない気持ちは理解できます。  
しかし、このままでは、日本人は農薬漬け農産物  
（加工段階でも様々な抗生物質漬け）で、健康が  
脅かされ医療費の増大を招くだけです。

### 【基本その4】

本来農産物は、自然発酵するものです。（コッ  
プに水道水を入れ、米でも果物でも野菜や根菜類  
でも、その中に20~30gを切っておくだけで、  
あるいは入れただけで、4~6日で発酵します。  
残念ながら90%以上は、5~7日で腐敗してし  
まいます。）

本物を生産している生産者の多くも高齢化し  
ています。流通企業や消費者は、この心ある生産  
者をしっかりと支えるシステムを緊急に作る必  
要と任務を待っているはずです。

## 農民連埼葛支部はなぜ「GP農法」を推進するのか

直接の動機は、2010年6、7月にGP農法推進委員会のセミナー（説明会）で、すでに各地の生産者が素晴らしい農産物を生産していたのを、試食したり、異常に長く日持ちのした作物を見たことなどでした。

同年の8月には、体験者の梨畑の作土の簡易微生物調査をした事によって、自信を持ったのです。

一般論としては、農業資材とりわけ農薬・肥料・土壌改良資材等については、大学や試験場での試作で良いものは、普及段階へと進みますが、民間人が作り出したものも、このペースで進みます。しかし、このためには億単位の経費と5～10年もの期間を要します。

しかも「GP農法」のような波動・エネルギーに関する資材は、『科学的データが無い』ということで、残念ながら受けつけさえしてもらえない、あるいは「長時間研究を要する」として、「無期限の調査」になります。

わけても「GP農法」が普及すると、肥料会社や農薬会社、そしてこれらを販売している量販店にとっては、「危機死活」になる事ですから、現状を守るための行動にでる事でしょう。

農民連埼葛支部だけの「能力」では、全国的に普及・販売することはできません。私達は、日本の農家と国民の食と健康を守るため、「GP農法」を1日も早く国民の前に堂々と広めるためのチャンスを作る事だと考え、努力していきます。

## 「GP農法」の始まり

元気セラミックのエネルギーは天然の霊芝との出会いから始まりました



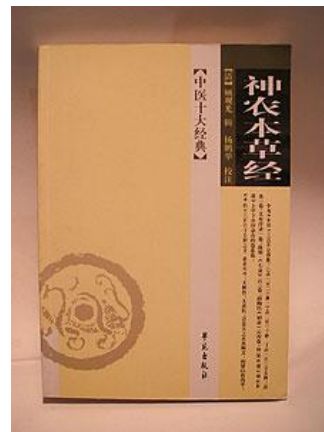
霊芝

霊芝は樹木に生じる菌類の一種で、100年以上経った天然の霊芝には精霊が宿るとされています。私たちは、その天然の霊芝が持っているエネルギーを見つけ出すことができました。

その天然の霊芝を特別な処理加工した霊芝「元気霊芝」のエネルギーパワーを引き出すことができ、その後霊芝のエネルギーパワーをセラミックに移すことができました。

そして、そのセラミックを埋めることで土の微生物に大きな効果があることが分かりました。ここから土作りが始まったのです。

現在世間に出回っている霊芝の殆どは、数年の人口栽培によるキノコ（サルノコシカケ・マンネンダケ）であり、特別なパワーを持つ「元気霊芝」からはほど遠いものと考えております。



神農本草経の表紙

霊芝の効能効果について、中国最古の薬物学（本草学）書である「神農本草経」には、「命を養うを主どり、以て天に応ず。無毒。多く服し、久しく服するも、人を傷れず。身を軽くし、気を益し、老いず、年を延べんと欲する者、上経に本づく」とされる「上薬」120種の一つと記されています。

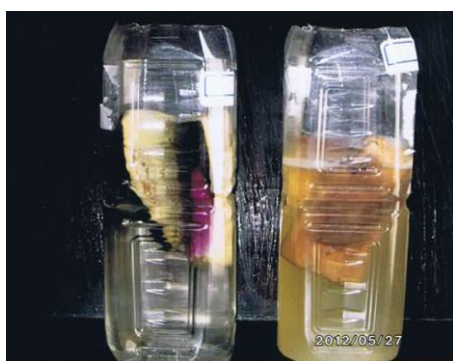
「GP農法」体験報告



3月下旬収穫。常温で45日経ったナス  
熊本県産



水稲 定殖後20日頃 もみがらぼかしのみ



4月中旬収穫。普通栽培の発酵テスト中  
水道水で7日目。右は完全に腐敗  
左は元氣パワー水1万倍希釈  
埼玉県内



水稲 霊芝埋設ともみがらぼかし



丹波黒豆 1株に結実した姿



拡大図：地表につぶつぶが見える



同じく根張り状況 根元4.5cm  
深さ1m以上 埼玉県春日部市内



霊芝埋設(2月上旬)後、約1カ月  
ハウス内で生まれたアブラムシが外に逃げようとしてビニールハウスの「サン」の回りに集まったところ